



かんせいちゅうがっこう

寛政中学校だより

だいごう
第5号

ねん がつ にち よこはましりつかんせいちゅうがっこう
令和2年10月9日 横浜市立寛政中学校

寛政祭・体育祭合同スローガン

ことし かんせい ひとあじちが 今年の寛政は一味違う！ 青 春 ～アオハルしよっ 2020～

がっこうちやう もり かつよし
学校長 森 勝義

2020年に入り新型コロナウイルス感染症が世界中に広がり、私たちの環境は急速に、そして大きく変わりました。学校が休校になり、友だちと会うこともままならない状況が突然やってきてきました。本来であれば、生徒たちは安心して安全な環境で生活するのが望ましいのですが、一人ひとりが目をキラキラ輝かせて、自由に活動することができない時代は、子どもたちにとって非常に厳しいものになっています。しかし、生徒たちを学校再開から前期終了まで見てみると、「一人ひとりが本当によく頑張っている」と様々な機会に感じる事が多くなってきています。家族の方々や仲間と協働して必死にその環境の変化に適応しようともがいている生徒の姿を見るにつけ、胸が締め付けられそうになり、心の中で「ONE FOR ALL、ALL FOR ONE」「RESPECT OTHERS」と声掛けをしています。ある意味、この時代を生きるすべての人たちがこの変化に適応せざるを得なくなり、世界中の人たちが奮闘しています。決して一人ではありません。新しい生活様式をしっかりと受け止めて共存共栄していきましょう。

さて、いよいよ待ちに待った寛政祭（10月23日：AM）・体育祭（10月24日：AM）を迎えようとしています。今月号のタイトルは寛政祭・体育祭合同スローガンとなります。**アオハル**とは「青春」の訓読みです。今回の両行事については、「新しい生活様式」を踏まえた感染症予防対策を最優先に考慮した運営を行うこととし、「密集」を避けること、外部の方々や体調等の把握も行うことといたします。保護者の皆様には、ご来場いただき、お子様の活躍を直接応援していただくことにつきまして、心苦しい限りですが、各ご家庭保護者の方1名の参観とさせていただきます。よろしくお願いたします。生徒の皆さんにはお願したいことがあります。寛政中HPでもお伝えしましたが、生徒の皆さんにクラスや、縦割りの活動でぜひ、実践してほしいことがあります。「江戸しぐさ」と言われる江戸の商人から伝わる、様々なしぐさを総称したもので、習慣付けられた癖のような行動です。

「傘かしげ」：これは雨の日、傘をさして狭い道を歩いていると向こうから人がやってくるので、そんなときに相手にしずくが落ちないように傘を傾けるというしぐさです。

「肩引き」：これは道で人とすれ違う時、外側の肩を引き寄せてからだを斜めにしてすれ違うことです。

「七三の道」：これは道の真ん中を歩かず、端の3割を歩いて、残り7割は他の人のために空けておくことです。

「うかつあやまり」：こちらに非がなくても「こちらがうかつでした」と謝ることでその場の雰囲気をよく保つことです。

「おはようにはおはよう」：これは挨拶されたら挨拶をかえすということです。

「陰徳善事いんとくせんじ」：これは人が見ていなくても、善い行いをしましょうということです。たとえばごみが落ちていたら拾ってごみ箱に捨てるとか、こうした陰徳を積んでいけば、いつかは誰かが気づき、評価につながります。同時に自分の人間性が高まっていくことです。

寛政祭や体育祭で、仲間と協力していろいろな作業や練習をしていくと思います。ぜひ、「江戸しぐさ」を思い出し、実践してください。そうすればきっとその場が明るくなり、温かな空気に包まれていくと思います。

ねん きずな ふか はっけいじま 3年の絆を深めた八景島シーパラダイス

9月16日(水)の当日は、今までの暑さがうそのように和らぎ、絶好のコンディションの中、校外学習を実施することができました。3台のバスは、予定どおり寛政中学校を出発し、1時間程で目的地に着きました。島に降り立つとそこは、海に囲まれた別世界。日常とは違う雰囲気、みんなのテンションも上がっていました。海とサーフコースターの青と白が交差する絶景をバックに、クラス写真と学年写真を撮りました。イベント広場を過ぎると班別に分かれ、それぞれの計画に従って散策をしました。水族館に向かう班が多く、展示されているシロクマやペンギンの水槽の前に集まり、泳ぐスピードに驚いている様子や、



ロケットの音を耳に取る女が元々の。新型コロナウイルスの影響で、下見の時にはまばらだった客も、当日は家族連れや学生などの団体も見られ、今状況を受け止めながらも、少しずつ日常生活に戻りつつあることが感じられました。チェックポイントのセンターハウスには、どの班も時間を守り集合することができました。班員揃ってのグループ写真は笑顔の溢れるものでした。1会うたびにバイキングなどのアトラクションに、「一緒に乗ろうよ」と誘ってくれるみんなの優しさに包まれ、とても幸せな1日でした。

やアクアライドに4・5回乗ったという強者もいて、楽しみに株すか伝わりました。イベント広場のスプーンの上で撮った集合写真は、それぞれがとても輝いていました。帰りのバスでは、疲れが出たのか寝ている人が多く、充実した校外学習だったと思います。本来でしたら、飛田高山での修学旅行2日目だったこの日を、形は違っても互いの思い出として心に残る行事にできたことを、とてもうれしく思います。計画を進めてくれた実行委員を始め、みんなの協力に感謝します。

- ・ 修学旅行がなくなったとき、「あー皆で思い出作れないのか。」と思っていたけど、この校外学習ができて良かった。班の友達とシーパラ内を回って、一人ひとりの決めた役割も実行できたと思う。私は高いところが苦手だったけど、友達が隣に座ってくれてすごく楽しかった。
- ・ 修学旅行がなくなったのはとても残念だったけど、久しぶりに行った遊園地は楽しかった。ジェットコースターやバイキングなどの高所でのアトラクションは苦手意識があったけど、意外に楽しめて良かった。お気に入り、シャチのぬいぐるみ。すごいモフモフで毎日抱えて寝ています。
- ・ 修学旅行がなくなって悲しかったけど、先生たちが代わりに作ってくれた校外学習で楽しむことができて良かったです。グループ活動を通して、友達ともっと仲良くなれた気がするし、これから受験で大変になるけど、その前に楽しめて良かったと思います。



た。新型コロナウイルスの影響で、下見の時にはまばらだった客も、当日は家族連れや学生などの団体も見られ、今状況を受け止めながらも、少しずつ日常生活に戻りつつあることが感じられました。チェックポイントのセンターハウスには、どの班も時間を守り集合することができました。班員揃ってのグループ写真は笑顔の溢れるものでした。1会うたびにバイキングなどのアトラクションに、「一緒に乗ろうよ」と誘ってくれるみんなの優しさに包まれ、とても幸せな1日でした。

やアクアライドに4・5回乗ったという強者もいて、楽しみに株すか伝わりました。イベント広場のスプーンの上で撮った集合写真は、それぞれがとても輝いていました。帰りのバスでは、疲れが出たのか寝ている人が多く、充実した校外学習だったと思います。本来でしたら、飛田高山での修学旅行2日目だったこの日を、形は違っても互いの思い出として心に残る行事にできたことを、とてもうれしく思います。計画を進めてくれた実行委員を始め、みんなの協力に感謝します。



「ものづくり体験教室」に参加しました！

とうぶそうごうしょくぎょうぎじゅつこう
～東部総合職業技術校 かなテクカレッジ～

寛政中学校の隣には、東部総合職業技術校（かなテクカレッジ）があります。職業に就くための技術を身につけるため、さまざまな人が熱心に実習しています。“おとなり”ということで、寛政中学校の生徒も毎年「ものづくり体験教室」に参加させていただいています。今年は特別な年なので、受け入れてくださる心配されましたが、感染症予防対策をしっかりと行ったうえで、1、2年生が参加できました。例年との違いは、まず、密を避けるため、1クラスずつ参加することでした。そして、1コース3、4人の少人数で、約10コースの訓練コースに分かれて実習しました。どんなコースがあるか紹介すると、精密加工（キーホルダーの作製）、機械CAD（3次元CADによるモデリング）、電気（電気配線体験）、コンピュータ（プログラミング体験）、自動車整備（タイヤの点検・取り外し・取り付け）、造園（関守石のペーパーウエイト製作）、住環境リノベーション（床タイル張り）給食調理（衛生管理体験）、ケアワーカー（高齢者に優しい車椅子介護技術体験）等がありました。生徒のみなさんは、どのコースでも、講師の先生の説明をよく聞いて、熱心に取り組んでいました。この体験が、将来の職業を考えるきっかけになれば、かなテクの先生方も喜んでくださると思います。学校生活に戻っても、自分の就きたい仕事について、考えを深めていきましょう。



床タイル張り



タイヤ点検



CADによるモデリング



車椅子介助

第1学年 学年レク

9月15日に学年レクを行いました。6月から再開し、初めての学年レクで、学級委員中心に計画・運営し、学年全体が楽しみました。内容は、「どろケイ」と「ドッジボール」。

「どろケイ」は男女ともに、グラウンドに散らばり鬼役の生徒・堀江・横瀬・小森先生（特別ゲスト？）はグラウンドを走りまわっていました。特に、先生たちにお疲れが……。大丈夫か？



「ドッジボール」は男女別で行いましたが、女子は逃げの一手。男子は攻めまくりと・・・男女の特徴が表れたかな？ とはいえ、男女とも楽しめた企画でした。企画運営をしてくれた前期学級委員もこの学年レクをもって任期終了です。任期の短かった前期ですが、自覚を持ち頑張ってくれました。その前向きな気持ちを大切に後期も学年のために頑張ってくださいと思います。

第2学年 学年レク

9月18日(金)、予定では東京方面へ校外学習、残念ながら東京は依然、新型コロナウイルスの状況が思わしくなく、延期となりましたが、代わりに学年レクを行いました。校外学習の班対抗で、①風船早割大会、②紙飛行機王決定戦、③足つぼ縄跳び選手権、④「はあっていうゲーム」の4種目にチャレンジしました。

風船をものの10秒程度で膨らませて割る肺活量の持ち主や、ステージから10mも紙飛行機を飛ばすモノづくり名人、乗るだけでも悲鳴を上げそうな足つぼマットの上で、60回も縄跳びを続ける勇者、何通りもある『はあ』の表す意味を、たった一言で表現する役者、など、個性あふれるパフォーマンスは見ごたえがありました。総合優勝は、133点を獲得した2組6班にその栄冠が輝きました。



第3学年 学年レク

八景島校外学習の翌日である9月17日(木)は、学年の特別時程と称して、レクリエーション大会と映画鑑賞会を行いました。解団式を終え、水にぬれてもよい服装に着替えると、みんなのテンションもマックス。学校で用意したものだけでなく、家から持ってきた破壊力抜群の水鉄砲。中には、バケツを用意した不届きものもいて、思いっきり水をかけられ、全身ずぶぬれで戦いました。2回戦を行い、全勝で2組が優勝しました。戦いの後は、石井先生のご実家から届いた、とても甘い立派な桃をごちそうになり、心もお腹も満たされました。その後視聴覚室に移動し、ミュージカル映画『グレーテスト・ショーマン』を観ました。事前に生徒にアンケートを取った結果、選ばれたものですが、ヒュー・ジャックマンの迫力のある歌とダンスが最高でした。

『相手のポイとハート♥を打ち抜け、大水鉄砲対決』！！

グラウンドの中央に防球ネットをおき、陣営を分けます。金魚すくい用のポイをズボンにはさみ、前面に見えるようにします。クラス対抗で攻撃し、ポイを破ったら、1点。担任のポイは5点。破れたポイの合計点で勝敗を決めます。より多くポイを破った方の勝ち。



11月のおもな行事予定

11/2(月)～6(金)3年進路面談

11/21(木) 歯科検診

11/16(月)～18(水) 後期中間試験
(18日は3年のみ)

※学校だよりのバックナンバーを、学校ホームページにアップしてあります。写真がカラーで見られます。